

1学年通信

Dreams come true

山形県立米沢興譲館高等学校

1学年 第54号

2016. 1.25 (月) 発行

ドキュメント センター試験 Part 2

文責 横山伸一

さて53号の続きです。数学に限らず試験では「ミスしないこと」が大切で、そして「どうしたらミスしない自分になれるのか」というテーマでした。では始めますが、最初に知っておくことは「ミスをしない人間はいない」という事実です。それはアナタだけでなく隣の友人も東大生もご両親、いわんや横山をやです。例えば「The」を「テへ」と読んだという長嶋茂雄さん、「太陽は右から昇る」と言ったガッツ石松さんを責める人はいません。それは大した問題でないからです。しかしそれが、ロケットの燃料バルブの設計であれば人命にも関わりますし、今回のテーマである大学入試ではアナタの人生に関わります。だから「ミスは誰にでもあるから仕方ない」と諦めてはいけません。前置きが長くなりました。数学バージョンで、いくつかその対処法を書いてみます。

① どんな公式を使ったか、また途中の計算式・計算過程をしっかりと書く。

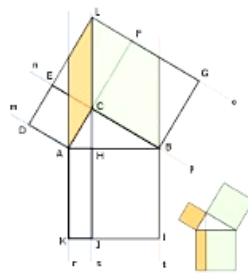
例えば「 $\triangle ABC$ に三平方の定理を用いて」は書かないことも多いのですが、採点者へのアピールだけでなく「自らの思考の整理」にも有効です。また数学が得意な人は途中の計算を飛ばしますが、結果としてミス誘発の可能性も高まります。解答は「自分の考えを文字化し相手に伝える」行為で、手紙やメールと同じです。相手に誤解されないよう、また間違いを伝えられないよう細心の注意を払うことです。1行1行、心と命をこめて書くことを心がけましょう。

② ミスを記録する。特に計算ミス。

例えば九九で「 $7 \times 7 = 42$ 」というミスをする人は、今後も2度3度と繰り返す可能性が大いにあるということです。私は「備える」という漢字の右下をよくミスします。でもミスしがちだ、という自覚があるので常に注意しています。また、それを記録するノート「ミスノート」を作ることは大変有効です。先輩の多くはミスノートや「疑問ノート」をお勧めしています。サイズはA5やB6の小さ目だと5教科でもカバンの負担になりません。このサイズは東で安く売っているので今日から購入して実践できます。また、表紙に「Miss Note」なんて書いておくと、独身女性のノートっぽくてイイんじゃないでしょうか？

③ 計算結果を覚える。式変形結果(公式)を覚える。

$11^2 = 121$ 、 $12^2 = 144$ です。平方数といいます。11~20までの2乗は覚えておくと計算が早い。 $(A+B)^2$ や $(A+B)^3$ も公式として必ず覚えておく。覚るべき公式は「フォーカスゴールド」の公式集に全て載っています。英単語のように何千語もあるわけではなく、せいぜい200程度。常に携帯し隙間時間で見て覚えると良いですよ。数学は暗記では無いとも言われますが、私は暗記も大変重要だと思います。



④ 不確かな公式は使わない。また確認(証明)する方法を決めておく。

先述の $(A+B)$ の3乗はミスしがちな公式です。そんなときは、 $(A+B)$ の2乗を計算し、もう一度 $(A+B)$ を掛けてみればいいのです。5秒でできる確認です。答に命を賭けるなら絶対確認すべきです。また「三平方の定理」は中学校で学びますが証明できますか？大学入試では「証明できる公式は使ってよい」が基本です。逆に「証明できない公式は使っていけない」のです。公式に代入すればいいと思っている人は、マニュアル信仰に似ています。「女性は壁ドンが好きだ」など、マンガで読んだ知識を鵜呑みにしてはいませんか。また、東北大AOⅡに合格した先輩が「理系に漢字は不必要」と言ったから勉強しないと決めていませんか。私達は、偉い人が言ったこと、本に書いてあることは妄信しがちですが、しかしそれが本当に正しいとは限りません。真実や真理であるか否かの判断は「それを証明する」、あるいは「何度も実験して推定する」「長い時間をかけて熟考し自分なりの結論を得る」のいずれかです。

ここまで書いたらテンションが上がったので、学びについて言いたかったことを書きます。この前の「進路・大学についての質問」で目に付いたのが(目障りだったのが?)「どうしたら勉強できるようになるか」「どうしたら数学ができるようになるか」「どうしたら大学に合格するか」という質問です。言いたいことはわかるのですが、果たして書いたアナタは、本当に最大限の努力を「今、実践していますか?」。この質問の裏側には、「どうしたら、安易に勉強ができるようになり、楽に大学へ合格できるか」という嫌な匂いが漂います。また「大学合格マニュアルを教えてください」のように、自分で何もしない癖に他人を頼る(ましてや他人のせいにする)という不誠実さを感じてしまうのです。もう少し先に伝えようと思ったのですが話の流れです。いい機会ですので、アナタの今の生活や気持ちを客観的に見つめてみて下さい。子供は、ほしいものがあると人目を憚らずダダをこねます。大人と子供の違いは「自己責任を持つか否か」や「自分を客観視して自制できるか否か」です。私は諸君に「楽を目指す人」や「マニュアル信仰人」になって欲しくありません。また、そういったメンタリティで大成した米興生、友人を見たこともありません。今、そういう自分がいるならば、そこから変えていきましょう。あと2年の高校生活で今後の人生を真に意義あるものするために、今は時間をかけて熟考することが何より大切です。

P.S. いつものことながら脱線してしまいました。急いで本題に戻ります!

⑤ 答案を点検する。答案を客観的に見つめる。

時間が無いと言って解きっぱなしにしませんか。私もこの通信を書いた後には必ず再読みます。実は、誤字・脱字・文体の不一致・問題発言?などが山盛りなので本当は見たくありません。そう考えると、答案点検や見直しをしない(できない)のは「ミスした自分を見たくない」という拒絶要素も多分にあるかもしれません。また通信の最終点検は堀米先生にして頂きますが、自分の文章を人に見せるのは裸を見られるのと同じような恥ずかしさがあります。これも拒絶要素です。ですが「答案を点検する」「答案を客観的に見る・見て頂く」勇気を持ちたいものです。

以上のように5点書いてみましたが、他にも沢山あるでしょう。また、書いていて数学だけの問題でないことにも気づかされました。さらに表題は「センター試験」です。まだ自己採点や2次個別試験、面談や出願大学決定にも触れていません。このドキュメントはいつ終わるのでしょか。終

ドキュメント センター試験 Part 3

センター試験パート2が完成し「南北アメリカ大陸4」を書く時間ができたので生き生きと書きはじめました。のですが、諸君に「好きなことばかりやるな！」と自制を求めている手前、私も好きなことを書くのは控えることにして、センター試験のパート3は試験後のことをお伝えします。センター試験の翌日は、日本全国の受験生は皆「自己採点」です。大学入試センターから「正解と配点」が発表され「自分問題用紙に書いておいた答」と照らし合わせるのです。ですから、試験中に答を記録していなかったり、問題冊子を会場に忘れてたりして紛失すると自己採点はできません（本当の点数は卒業後の4月に郵送されます）。ですから、自己採点を正確にするという作業はとても大切です。この自己採点を終えて「やったー！」と歓喜する受験生は極少数です。なぜなら、誰も目標は高く設定しますから、それに到達できなかった受験生が大半となるからです。実はこの通信を書いているちょうど今（1月24日の午後）昨年度の卒業生から連絡がありました。1年間浪人して勉強したけれど思うような結果が出せなかったと泣いていました。浪人を決め予備校で一途に学習を続け、秋の11月の模試では全国最上位まで到達していました。2度目のセンター試験となるその卒業生にしても「本番」というのは大きなプレッシャーなのです。私はスケートが好きでよく観ますが、羽生選手が本番で完璧な演技をすることに感動します。おそらくは、たった4分30秒のために、自分の時間のすべてを賭けて「本番と同じ気持ち」で練習しているはずです。その努力ができる羽生選手への感動です。学びも同じです。今、1年生は学習を頑張っている人が日々増えていることを知っています。ですが、次の一步が「本番と同じ気持ち」です。2年後の本番で発揮できる練習であって欲しいのです。それは部活動も人間関係も全てが同じだと思います。

やはり脱線してしまいました。そう、自己採点です。自己採点が終わると予備校などの業者に点数のデータと志望大学を送ります。そして20日～21日の間に業者から「合格可能性」を段階化した成績票が送られてきます。実は諸君も、今後の模擬試験では志望大学を記入してA～Eのような判定が出されます。模擬試験もセンター試験も同様で、その試験の難易度や分布・志望大学の志望者数・過去の受験者や合格者のデータを分析して、アナタの合格可能性を数値で示したものです。数学Iで学んだ「データの分析」と同じです。この判定は、相対的には（誰かと比較すれば）意味のあるデータですが、決して絶対的なものではありません。先の先輩にも「判定に左右されるな」と助言しました。センター試験だけで合否は決まりませんし、この段階で誰がどこに出願するかは決定していません。ですから、あくまで業者の「予想」なのです。昨年度の例ですが、Y大学のI学部K学科で「非常に厳しい判定」が出たために多くの受験生は志望を下げました。結果、倍率が極めて低くなりE判定から合格者が多数出ました。逆にA判定で足元を掬われた生徒もいます。これはパート2「本に書いてあることを妄信するな」と同じことです。受験業者の悪口ではありませんが、業者はその判定に「責任を持たない」ということは知っておくべきです。さて、そういう参考データが揃い22日（金）から「米興出願分析会」が行われます。業者データ、過去の米興生のデータ、本人の志望と実力を総合して「1人1人」の出願を検討します。その場には3年生の先生方はもちろん、教科を担当している先生方も参加します。1人の検討時間は短くて5分、長いと30分以上です。約200人の検討に途方も無い時間がかかることがわかります。毎年、金曜日と土

曜日の両日にかけて行いますが、終了が深夜になることがほとんどです。今年もそうでした。そして24日の日曜日（これを書いている今日）から保護者と本人、担任の面談がはじまります。これが出願を決める最後の大切な面談ですので時間がかかります。今、夕方ですがどの担任も戻っていないので夜までかかることでしょう。ここで出願大学が決定した生徒は書類の準備です。自分の志望大学の願書は請求していますが、想定外の大学の場合にはこれから願書を請求することになります。国公立大学はここで「前期と後期（一部中期）」の出願を全て行うことになります。前期の結果が出て後期の出願ではありません。この締切りが2月3日（水）です。大学によっては3日午後5時必着という締切りも多いので、今年の場合は1月中旬に発送する必要があります。そうすると25日（月）からの1週間で願書を書き、写真を貼り、受験料を納付して郵送することになります。それを国公立前期&後期はもちろん私立大学もありますので、保護者の方のご協力も必要になります。当然のように並行して日々の学びは第一義です。このように大学入試は「勉強だけでない」要素がたくさんあります。お金も時間もかかります。普段のんびりしている人や先を見ない人は、今のうちに少し危機感持つべきです。また「親の心子知らずの人」は、保護者の方に日々感謝の気持ちを持つべきです。私は諸君に「想定（想像）できる人になる」ことも求めます。さあ、この通信のまとめとして「辛辣なチェック表」を作ってみます。あなたはいくつ当てはまりますか？

- | | | | |
|------|---------------------------|--------------------------|--------|
| その1 | 課題ができていないなど足元しか見ていない。 | <input type="checkbox"/> | ←✓を入れる |
| その2 | 自分の朝寝坊なのに車での送迎をお願いしている。 | <input type="checkbox"/> | |
| その3 | 勉強しないのに勉強できないと嘆く。 | <input type="checkbox"/> | |
| その4 | 考えたり調べたりしないのに進路が定まらないと言う。 | <input type="checkbox"/> | |
| その5 | 好きなことしかしない。あるいは自制できない。 | <input type="checkbox"/> | |
| その6 | ミスをして悔しくない。再発の手立てを考えない。 | <input type="checkbox"/> | |
| その7 | 相手に正しく正確に伝えることに心血を注がない。 | <input type="checkbox"/> | |
| その8 | 今日できることを明日に伸ばす。 | <input type="checkbox"/> | |
| その9 | 都合の良いことは鵜呑みにし耳に痛いことは聞かない。 | <input type="checkbox"/> | |
| その10 | 安易で楽な人生のマニュアルの存在を信じている。 | <input type="checkbox"/> | |
| その11 | 本気でない。本気になることから逃げている。 | <input type="checkbox"/> | |

サッカーの人数に合わせて11書きあげてみました。もちろん、サッカー一部諸君に他意はありません？今回は少し辛口の通信になってしまったけれど、それは今の時期と無関係ではありません。3年間ともに学んできた3年生のセンター試験、自己採点の悲喜こもごもと日々出会います。また、昨年度の卒業生達の悲喜こもごもを知り、自らの無力さを自覚します。であります。何も終わっていない、すべてはここからはじまることを、3年生に、そして卒業生にも伝えたいと思います。そして1年生諸君には何よりも伝えたい。このように私はいつも、すぐに感情移入してしまいます。それがイイことかどうかわからないけれど。まずはゲンを担いで、メキシコ以来のヒゲをもう少しの間伸ばしてみようと思います。そして奇跡が起きて頭髮が伸びればこのようになるはず。信じて待とう！**終**

